



親と子の対話

— 思春期の子どもと向き合うために —



●主なキャスト

モロ師岡 大塚良重 酒井長輝 笹野高史

上映時間	29分
16ミリ版	220,000円
ビデオ版	90,000円
価格は税抜	[C#2727]



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17
<http://www.toei.co.jp/edu/>

制作意図

いい子だったはずの子どもが、ある日突然非行に走る、拒食症になる、引きこもりになる……。こんな思春期の子どもに「どうだろうとお前を

愛している」という親のメッセージを伝え、この時期を一緒に乗り越える努力と、時には親が自分自身を変える柔軟性を持つ事が大切であることを訴えます。

あらすじ

建設会社でバリバリ働く中堅サラリーマンの山村隆夫(45)は、会議の途中、妻の聡子(42)からの電話で席を立つ。電話の内容は一人息子の芳樹(14)が、万引きで警察に捕まったという内容だったが、これが山村家に訪れた嵐の前兆だった。

帰宅した隆夫に聡子が報告すると隆夫は、万引きした時間は部活のサッカーをやっているはずだったと言う。そして、止める聡子を振りきり、芳樹にどうしてなのかを問いつめる。しかし、芳樹は無表情のまま何も返事をしなかった。

3日後、警察に事情聴取に行った帰り聡子は「内申書に書かれたら、いい学校に行けなくなるので、二度としないで」と言うが、芳樹は何も話さなかった。

その日の夜、聡子が隆夫に家庭裁判所に行くことになると言うと「たかが万引きで呼ばれるのか、お前がそばにいながら、サッカー部をやめたのも、塾に行っていなかったのも気が付かなかったのか」と隆夫に責められ聡子は言葉を失う。

一ヵ月後、聡子と芳樹が家庭裁判所に行くことと調査官は二人に、家族でどんな話をしたかと聞く。すると芳樹は、父親とは何も話していないと言い張り、聡子をうろたえさせる。さらに調査官は、聡子にも父親の態度を聞き、子供の問題は夫婦二人の問題であるという。

後日、調査官は「息子を立ち直らせる自信がある」と豪語する隆夫を呼ぶと、「子供の非行はSOS信号である」と言う。そして、救いを求めている子供に、親がどんな対応をし、受け止めるのか、試されているのではと言い、芳樹ともう一度話し合うことを勧める。一方、もやもやしたままの芳樹は再び、コンビニで万引きをするが、誰にも気付かれなかった。

帰宅後、隆夫は「お前はそんなヤツじゃなかっただろ」と、芳樹を詰問するが「お父さんに僕のことなんかかわからない」と言われる。更に聡子からも「どうすればいいのかわからない」と言われ、戸惑う。

翌朝、隆夫は会社に行く前に中学校に寄り、芳樹が部活を辞めた訳を知る。そして、久しぶりに夕食に間に合うよう早く帰ると、芳樹にレギュラー落ちしたショックはわかるが、つらい現実から逃げるだけではダメだと言う。すると「アンタなんかにはわからない」と言われ、二階に駆け上がろうとする芳樹に突き飛ばされてしまう。そして、聡子からも「どうして芳樹のことをわかってあげられないんですか。あなたにはついていけません」と言い放たれてしまう。

会社へ行ってもぼんやりと考え事をする隆夫。自分も少年時代に周囲の期待が重かったことを思い出す。数日たった夜、改めて妻と向き合い、レストランの嵐の中で頑張らなきゃという焦りが芳樹に向かって出てしまったのかもしれないと反省する。更に、今日まで子育ての全てを、聡子に押しつけてきたことを謝罪する。そんな隆夫に、聡子は静かに微笑む。そして隆夫は、芳樹の部屋に行くと「結果ばかり考えすぎていた。すまない」としたうで、万引きは自分を辱めることから良くないと諭す。芳樹は、コンビニでの万引きを話し、父親と二人で謝りに行く。父が頭を深く下げた姿を見て、芳樹は自分も頭を下げ、はじめて反省をする。こうして嵐を乗り越えた山村一家には、再び笑顔が戻った。

企画・制作・・・東映株式会社 教育映像部

プロデューサー・・・鎌田 幸人 撮影・・・上林 秀樹
角田 朝雄 照明・・・上島 忠宣

監督・脚本・・・熊谷 達文

制作協力・・・東映 東京撮影所

—キャスト—

山村隆夫・・・モロ 師岡 山村芳樹・・・酒井 長輝
聡子・・・大塚 良重 調査官・・・笹野 高史

協力 — (社)家庭問題情報センター

2002年作品

P.

関東営業所 東京都中央区銀座3-2-17 〒104-8108 ☎03-3535-3631
札幌出張所 札幌市中央区南一条西7-4 〒060-0061 ☎011-231-1439
関西営業所 大阪市北区梅田1-12-6 〒530-0001 ☎06-6345-9026
広島出張所 広島市中区国泰寺町1-5-31 〒730-0042 ☎082-249-3930
高松出張所 高松市本町11-7 〒760-0032 ☎087-851-3766
名古屋出張所 名古屋市中区錦3-24-3 〒460-0003 ☎052-971-0923
福岡出張所 福岡市博多区中洲4-3-18 〒810-0801 ☎092-262-3101

●お買い上げは……

(株)オプチカル 販売課 教育映像係

香川県高松市屋島西町2484-8

TEL 087-841-1100

FAX 087-841-1101